

# 日本の特別史跡

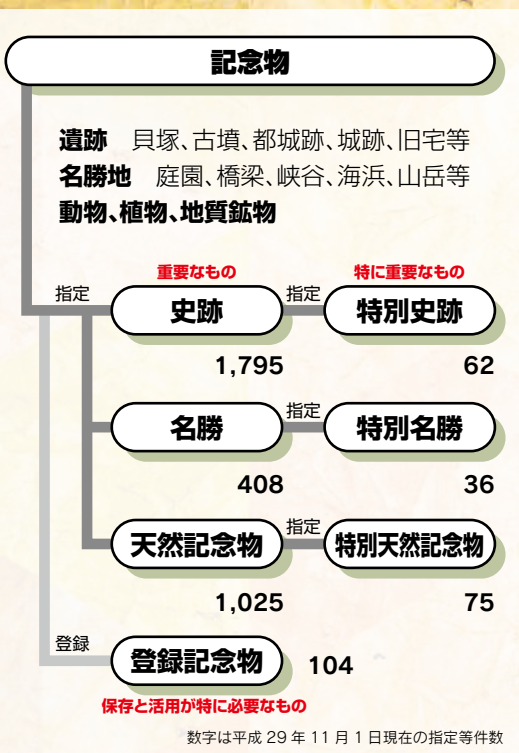
昭和 24 年 (1949) 1 月、法隆寺金堂で火災がおり、金堂の壁面が焼損するという出来事がありました。その後すぐに文化財を保護する法律がつけられます。文化財保護法です。戦前には、「国宝保存法」や「史蹟名勝天然紀念物保存法」などの法律がありました。文化財保護法はそれらを統合する法律です。

現在日本の文化財保護法制の特徴のひとつは、文化財を 2 段階で指定・保護するという事です。古文書や仏像、建造物などの有形文化財のうち、重要なものは重要文化財に指定され、そのうち「たぐいない国民の宝たるもの」が国宝に指定されます。記念物には、遺跡のほか名勝地や動物・植物・地質鉱物などが含まれます。そして下表のように、遺跡のうち重要なものが史跡に指定され、そのうち「学術上の価値が特に高く、我が国文化の象徴たるもの」が特別史跡に指定されます。

史跡は現在、全国で 1,795 件あり、そのうちの 62 件が特別史跡に指定されています (平成 29 年 11 月 1 日現在)。千葉県千葉市の加曽利貝塚が平成 29 年 10 月 13 日、62 件目の特別史跡となりました。ここで紹介する特別史跡は 16 件です。今回取り上げることができなかった特別史跡のなかには、各地の国分寺跡、白杵<sup>うすき</sup>やおおやまがいぶつ<sup>おおやまがいぶつ</sup>、上野三碑<sup>こうずけさんび</sup>、金閣寺や銀閣寺などの園池などがあります。

いずれも教科書にも出てくる著名なものばかりです。まだほかにも「我が国文化の象徴」として保存と活用を図っていかなければならない史跡があるにちがいありません。史跡を周辺環境とともに良好な形で後世に伝えていかなければなりません。特別史跡は、学術的価値が特に高いものです。その価値を私たちは広く伝えていかなければならないと考えています。

## 記念物の種類



## 史跡の種類別・時代別指定件数

平成 29 年 11 月 1 日現在

分類	時代					計
	原始	古代	中世	近世	近代	
貝塚・古墳等	678 (15)	15	3			696 (15)
都城跡等	1	102 (9)	183 (1)	104 (9)	6	396 (19)
社寺跡等		221 (14)	60	17		298 (14)
学校その他教育・学術・文化に関する遺跡		1	1	20 (3)	3	25 (3)
医療施設その他社会・生活に関する遺跡			3	4		7
交通施設その他経済・生産活動に関する遺跡	13	44	28	92 (2)	23	200 (2)
墳墓・碑等		10 (3)	11	57	1	79 (3)
旧宅・園池等		6	19 (2)	58 (4)	2	85 (6)
外国及び外国人に関する遺跡				7	2	9
合計	692 (15)	399 (26)	308 (3)	359 (18)	37	1,795 (62)

( ) 内は特別史跡で内数である

# 五稜郭跡

特別史跡

箱館戦争の舞台となった、西洋式の星形城郭

(北海道函館市)

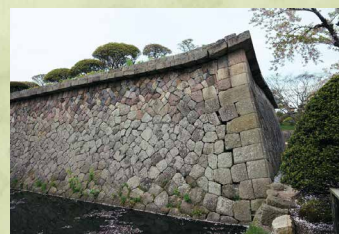
幕末に江戸幕府が、西洋式築城法を用いて造営した箱館奉行所の施設です。開国に伴い箱館を開港することになった幕府は、当初、箱館山麓に奉行所を設置しましたが、防備上の必要からやや内陸の亀田に移転を決めました。工事には7年を費やし、元治元年(1864)に完成して、新奉行所がこの地に置かれました。五稜郭の設計者は蘭学者の武田斐三郎成章で、ヨーロッパの稜堡式城塞が参考にされました。周囲に石垣積み<sup>くわ</sup>の堀を構え、五つの突角を有する特徴的な形態の郭で、大手側の堀の外側に半月堡(馬出し罫)が設けてあります。明治元年(1868)、奉行所は新政府に引き渡されましたが、同年10月に榎本武揚ら旧幕府脱走軍が五稜郭を占拠し、翌年5月に新政府軍の総攻撃により降伏するまでの間、箱館戦争の舞台となりました。



空から見た五稜郭跡



復元された箱館奉行所



石垣

(写真提供:函館市教育委員会)

## アクセス

車:JR「函館駅」・函館空港から約15分  
電車:JR「函館駅」から市電「湯の川」行き「五稜郭公園入口」下車、徒歩15分

## 詳しく知りたい人は…

箱館奉行所  
北海道函館市五稜郭町44番3号  
電話:0138-51-2864



# 中尊寺境内・毛越寺境内附鎮守社跡

特別史跡

無量光院跡

奥州藤原氏三代の栄華、仏国土の世界

(岩手県西磐井郡平泉町)



毛越寺境内



無量光院跡(東島)

平安時代末期、東北地方一帯を治めた奥州藤原氏三代の遺跡です。中尊寺境内は初代清衡が造営したもので、国宝の金色堂(天治元年<1124>建立)や重要文化財の経蔵等が遺存しています。毛越寺境内は二代基衡が造営したもので、金堂円隆寺跡を中心に主要伽藍が並び、南に中島に架かる橋跡、立石、荒磯の石組等が残る大泉が池が広がっています。東には観自在王院跡が接し、さらに8か所の飛地指定地があります。無量光院跡は三代秀衡が造営した伽藍で、宇治の平等院を模したと『吾妻鏡』に書かれています。これらは世界文化遺産「平泉—仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群—」(平成23年記載)の構成資産です。

## アクセス

車:東北自動車道「平泉前沢IC」から約5分~10分  
電車:JR「平泉駅」より巡回バスで、それぞれ「中尊寺」「毛越寺」「無量光院跡」下車すぐ

## 詳しく知りたい人は…

中尊寺  
岩手県西磐井郡平泉町平泉  
字衣関202  
電話:0191-46-2211(代)  
毛越寺 宝物館  
岩手県西磐井郡平泉町平泉  
字大沢58  
電話:0191-46-2331(代)



平泉文化遺産センター  
岩手県西磐井郡平泉町平泉  
字花立44  
電話:0191-46-4012



(写真提供:川嶋印刷株式会社(中尊寺・毛越寺)、平泉町教育委員会(無量光院跡))



中尊寺金色堂

我が国唯一の特別史跡、特別天然記念物の重複指定

(栃木県日光市・鹿沼市)

# 日光杉並木街道附並木寄進碑

特別史跡及び特別天然記念物



「並木ホテル」

日光東照宮への参詣道として江戸時代初期に設けられた街道で、並木敷が特別史跡及び特別天然記念物に指定されています。旧日光街道と旧日光道中壬生通り（通称旧例幣使街道）、旧会津西街道の3街道（いずれも現国道）からなる総延長約37kmの街道で、東照宮の造営に従事した松平正綱が寛永2年（1625）ごろから杉の植栽を開始しました。そして、慶安元年（1648）に東照宮に寄進したことを記す並木寄進碑が建てられました。並木は日光奉行が管理していましたが、明治維新後国有となり、明治38年（1905）に並木杉のみが東照宮の所有となりました。

並木としての形態がよく整い、その眺めは訪れる人々を圧倒します。

並木としての形態がよく整い、その眺めは訪れる人々を圧倒します。

## アクセス

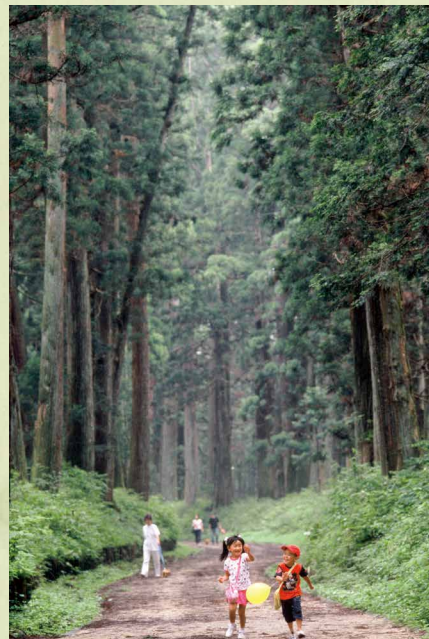
車：日光宇都宮道路「今市IC」から約5分  
電車：東武日光線「上今市駅」下車すぐ（杉並木公園）

## 詳しく知りたい人は…

歴史民俗資料館・二宮尊徳記念館  
栃木県日光市今市304-1  
電話：0288-25-7333



(写真提供：栃木県教育委員会)



日光杉並木街道

国内最大級の貝塚、遺跡の保存・整備・活用のパイオニア

# 加曽利貝塚

特別史跡

縄文時代中期（約5,000～4,000年前）の直径140mの環状の北貝塚と、縄文時代後期（約4,000～3,000年前）の長径190mの馬蹄形の南貝塚からなる、縄文時代を代表する国内最大級の集落遺跡です。明治20年（1887）に学界に紹介されて以降、出土した縄文土器や埋葬犬をはじめ、貝塚に関する調査研究について常に注目を集めてきました。そして、周辺に宅地開発が進んだことをきっかけに昭和38年には遺跡保存の期待が全国的に高まり、昭和46年には北貝塚が、昭和52年には南貝塚が史跡に指定されました。昭和41年に開館した加曽利貝塚博物館では、市民参加型の埋蔵文化財の活用事業をいち早く実践



空から見た加曽利貝塚



南貝塚の貝層断面



加曽利E式土器

して全国へ情報発信し、中学や高校の教科書にも写真が掲載されるなど知名度の極めて高い遺跡です。現在、貝層の断面を観察できる施設や復元されたたてあな（竪穴建物）が整備され、遺跡全体を自由に散策することができます。

## アクセス

車：京葉道路「貝塚IC」から約15分  
電車：JR「千葉駅」東口より京成バス「御成台車庫（市営霊園経由）」行き「桜木町」下車、徒歩約15分、又は千葉モノレール・千城台方面行き「桜木」駅下車、徒歩約15分

## 詳しく知りたい人は…

千葉市立加曽利貝塚博物館  
千葉県千葉市若葉区桜木8丁目33番1号  
電話：043-231-0129



(千葉県千葉市)

(写真提供：千葉市教育委員会)

戦国の雄  
朝倉一族の夢の跡

# 一乗谷朝倉氏遺跡

(福井県福井市)

特別史跡



空から見た一乗谷

越前国の戦国大名朝倉氏が五代103年間にわたって築き上げた城館と城下町の遺跡です。京や奈良の文化人がもたらした最先端の文化がこの地で花開き、北陸の小京都とも呼ばれるほどの繁栄をみせました。しかし、朝倉氏は天正元年(1573)、織田信長との戦いに敗れ城下町は焼失し、町のかたちをほぼそのまま残して田畑の下に

埋られました。昭和42年から始められた発掘調査によって、一乗谷は南北に城戸(門)を設け、その間の長さ約1.7kmの「城戸ノ内」に、朝倉館をはじめ、侍屋敷、寺院、職人や商人の町屋が計画的に配置されていたことが分かりました。また、山麓部には庭園を伴う複数の館が、周辺の山には城砦や見張台が築かれていました。谷全体を囲む広大な要塞群の中に、都の文化漂う豪華な館や、活気あふれる町が広がっていたのです。

## アクセス

車:北陸自動車道「福井IC」から約10分  
電車:JR「一乗谷駅」下車 徒歩約20分  
バス:JR「福井駅」から京福バス「浄教寺・鹿又」行き「復原町並」下車すぐ

## 詳しく知りたい人は…

福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館  
福井県福井市安波賀町4-10  
電話:0776-41-2301



(写真提供:福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館)



朝倉館跡



湯殿跡庭園

再現された日本の農村の原風景  
日本文化のルーツを知る

# 登呂遺跡

(静岡県静岡市)

特別史跡

弥生時代を特徴づける水田と平地建物、倉庫からなる遺跡です。敗戦直後の暗い日本の社会にあって、「日本の農村の原風景」を目の当たりにすることができ、日本国民に大いに勇気を与えた遺跡です。昭和27年3月に史跡指定され、同年11月に「庶民の正倉院」との評価を受け特別史跡になりました。その整備風景は教科書にも載る著名な遺跡です。

半世紀が経ち、再調査によって、村は弥生時代後期前葉(1世紀)~古墳時代前期(4世紀)と長期に営まれ、多くの平地建物と掘立柱建物を確認し、後者は高床倉庫と祭祀施設からなっていることが分かりました。弥生時代の村の構造が分かる点で重要です。



復元された建物群



戦後の登呂発掘



復元された祭殿

平成23年までに、建物と水田跡が整備復元され、平成22年には博物館もリニューアルされました。ここを訪れると、弥生時代の人々の暮らしを体験することができます。

## アクセス

車:東名高速道路「静岡IC」から約10分  
バス:JR「静岡駅」南口から「登呂遺跡」行きバス終点下車すぐ

## 詳しく知りたい人は…

静岡市立登呂博物館  
静岡市駿河区登呂5丁目10番5号  
電話:054-285-0476



(写真提供:静岡市立登呂博物館)

# 姫路城跡

近世城郭の極致、  
圧倒的な白亜の殿堂

(兵庫県姫路市)

特別史跡

姫路市中心部の標高約46mの姫山<sup>ひめやま</sup>一帯に築かれた平山城です。戦国時代、織田信長の中国攻略のなかで羽柴秀吉が拠点として整備し、関ヶ原の戦いの後は、池田輝政<sup>いけだてるまさ</sup>が播磨<sup>はりまのくに</sup>国52万石の大名となって入城、8年の歳月をかけて大改修を行い、現在の姿になりました。内堀に囲まれた内郭は、本丸・二の丸・三の丸・西の丸からなり、本丸に至る通路は迷路のように複雑です。本丸には5層7階の大天守が高く聳え、その周りに3棟の小天守が井桁状に建ち、それらは4棟の渡櫓<sup>わたうら</sup>で繋がっています。その外、城内には渡櫓、櫓、門、土塀などが多数残り、これらは国宝や重要文化財になっています。白漆喰の総塗籠<sup>そうぬりごめ</sup>の建物群が呈する白亜の外観は壮大優雅で、「白鷺城」の別名に恥じません。我が国近世城郭の極致と言えます。世界文化遺産(平成5年記載)となっています。

## アクセス

車:山陽自動車道「姫路東IC」から約15分  
電車:JR「姫路駅」より徒歩20分



姫路城 (大天守・小天守群)



空から見た姫路城 (大天守・西の丸)

## 詳しく知りたい人は…

姫路市立城郭研究所  
兵庫県姫路市本町68番地258  
電話:079-289-4877



(写真提供:姫路市教育委員会)

# 平城宮跡

華麗な天平文化の舞台、  
地下の正倉院とも

(奈良県奈良市)

特別史跡



大極殿



東院庭園

奈良時代の日本の首都「平城京」の北端部に造営された宮殿の遺跡です。元明天皇の和銅3年(710)から桓武天皇の延暦3年(784)までの約70年間、八代の天皇の宮となり、天平文化繁栄の舞台となりました。宮の規模は約1km四方の区画とその東側の張り出し部(東院)からなり、正門である朱雀門をはじめとする宮城門が開いていました。天皇が儀式や政務を執り行った大極殿<sup>だいごくでん</sup>は、奈良時代前半は中央区に、同後半は東区に建てられ、政務や饗宴の場となった朝堂院は中央区・東区双方にあり、その周囲には式部省や兵部省等の曹司群<sup>そうしぐん</sup>が置かれました。東院では庭園が見つかっています。多数の遺物が出土し、特に木簡は当時の生の文字史料として貴重です。世界文化遺産「古都奈良の文化財」(平成10年記載)の構成資産の一つです。



出土した木簡

## アクセス

車:第二阪奈道路「宝来IC」から約10分  
電車:近鉄「大和西大寺駅」から徒歩約10分

## 詳しく知りたい人は…

奈良文化財研究所 平城宮跡資料館  
奈良県奈良市佐紀町  
電話:0742-30-6753



(写真提供:奈良文化財研究所)

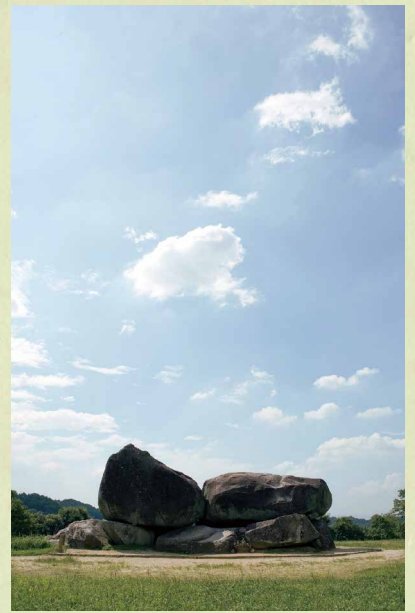
# 石舞台古墳

特別史跡

飛鳥を支配した  
豪族の権勢を示す巨大石室

(奈良県高市郡明日香村)

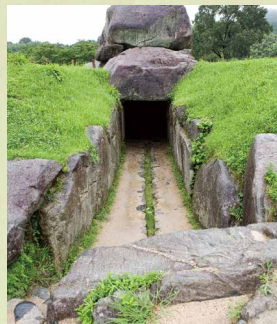
田園風景が広がる明日香村島庄しまのしょうの地であって異彩を放つ巨石群は、石舞台古墳の横穴式石室です。石舞台古墳は7世紀初めに築造された方墳で、墳丘盛土が後世に失われ石室がむき出しになったものが、現在の姿であると考えられます。昭和初期の調査によって古墳の形が一辺約50mの方形と判明し、日本最大級の横穴式石室を備えた古墳として昭和10年に史跡に指定されました。昭和27年には特別史跡に指定され、整備工事に伴う発掘調査で二段築成の方墳と推定されています。石室は30数個の巨石からなり、露出した天井石の大きさが傑出しています。全長19.1m、玄室の高さ4.7m、玄室に導く羨道せんどうも2.4mの高さを誇ります。その規模は破格であり、古代国家形成の舞台、飛鳥を支配した豪族の権勢を偲ばせるものです。



露出した横穴式石室



玄室内部



玄室に至る通路(羨道)

## アクセス

車:南阪奈道路「葛城IC」から約30分  
電車:近鉄「橿原神宮前駅」東口又は「飛鳥駅」から、周遊バス「石舞台」下車すぐ

## 詳しく知りたい人は…

一般財団法人明日香村地域振興公社  
奈良県高市郡明日香村岡1220  
電話:0744-54-9200・4577



(写真提供:明日香村教育委員会)

# 旧閑谷学校附椿山・石門・津田永忠宅跡 及び黄葉亭

特別史跡

備前焼瓦がまぶしい日本最古の藩営庶民学校

(岡山県備前市)



閑谷学校全景



石門と門

寛文10年(1670)、岡山藩主池田光政いけだみつまさが家臣の津田永忠つなながただに命じて庶民の子弟教育のために創設した学校です。元禄14年(1701)に備前焼の瓦を葺いた建物と校内を囲った石塀に象徴される現在の外観となりました。中央の一番高い所に孔子を祀る聖廟せいびょうを配し、その東に光政を祀る閑谷神社、西には儒学の講義などが行われた講堂があります。講堂の周囲には藩主や庶民が学んだ建物や、文庫等が並びます。これらの建物の西には生徒たちの寄宿舎がありました。この講堂と寄宿舎の間には人工の火除山ひよけやまがあり、寄宿舎から講堂に火が及ぶのを防ぎました。建物群の南には中国古典に倣った泮池はんちが残っています。また、学校周囲には、光政の遺髪や爪が納められた椿山、一の門である石門、津田永忠宅跡、閑谷の生徒や儒者らの憩いの茶室である黄葉亭こうようていがあり、それらは附指定されました。

## アクセス

車:山陽自動車道「和気IC」から約5分  
電車:JR「吉永駅」又はJR「備前片上駅」からタクシー又は備前市営バス「閑谷学校」下車すぐ

## 詳しく知りたい人は…

閑谷学校資料館  
岡山県備前市閑谷780  
電話:0869-67-0009



(写真提供:岡山県教育委員会)



講堂内部

遠の朝廷とその壮大な防御施設

(福岡県太宰府市・大野城市・春日市・糟屋郡宇美町)

# 大宰府跡・大野城跡・水城跡

特別史跡

大宰府跡は、博多湾から内陸約14kmに位置する、古代の九州地方を統括した役所跡です。7世紀後半から12世紀初めまで機能し、奈良にあった平城宮に対して「遠の朝廷」と呼ばれ、吉備真備や菅原道真もここで過ごしました。奈良時代初期の政庁は南北215m、東西119mの規模を誇ります。南約1kmには外国人使節をもてなした客館跡もあります。この大宰府を守るため、白村江の戦いの後の天智3年(664)に水城が造られました。土塁は基底部の幅80m、高さ10m、長さ1.2kmで、博多湾側に60mの濠が造られました。大宰府の背後には天智4年築城の大野城があります。総延長約8kmの土塁と石垣があり、約70棟の礎石建物跡が見つっています。中でも北の城壁である百間石垣は壮観です。

特別史跡

特別史跡



空から見た大野城跡と水城跡



大宰府跡 遠景



大野城跡 百間石垣

## アクセス

### 大宰府跡・大野城跡・水城跡

車:九州自動車道「太宰府IC」から約5分~20分

### 大宰府跡

電車:西鉄「都府楼前駅」下車、徒歩15分

### 水城跡

電車:JR「水城駅」下車すぐ。又は西鉄「下大利駅」下車、徒歩5分

## 詳しく知りたい人は...

### 九州歴史資料館

福岡県小郡市三沢5208-3

電話:0942-75-9575



(写真提供:九州歴史資料館)

古墳時代研究史を飾る  
日本最大級の古墳群

# 西都原古墳群

特別史跡

九州最大の前方後円墳である女狭穂塚古墳(墳長176.3m)と日本最大の帆立貝形前方後円墳である男狭穂塚古墳(墳長176m)(どちらも陵墓参考地:特別史跡指定地外)を中心に、大小300基を超える古墳が密集する、日本最大級の大古墳群です。大正元年から日本で初めて本格的な学術調査が行われた古墳群としても知られています。

32基の前方後円墳、285基の円墳、2基の方墳、さらには横穴墓や南九州独自の墓制である地下式横穴墓があり、3世紀末から7世紀にかけて様々な古墳が造られ続けました。この地に大変な勢力を誇った有力者がいたことを物語ります。

現在は公園として整備されており、往時からその雄大な姿を残し続ける古墳や当時のままに復元整備された古墳からは、人々が古墳造りに注ぎ込んだ膨大なエネルギーを感じ取ることができます。



女狭穂塚古墳・男狭穂塚古墳



空から見た西都原古墳群



鬼の窟古墳

## アクセス

車:東九州自動車道「西都IC」から約10分

バス:宮崎空港から約70分、宮交シティから約60分

「西都」行き「西都バスセンター」下車、タクシーで約10分

\*時間帯によっては「考古博物館」まで運行あり

## 詳しく知りたい人は...

### 宮崎県立西都原考古博物館

宮崎県西都市大字三宅字西都原西5670番

電話:0983-41-0041

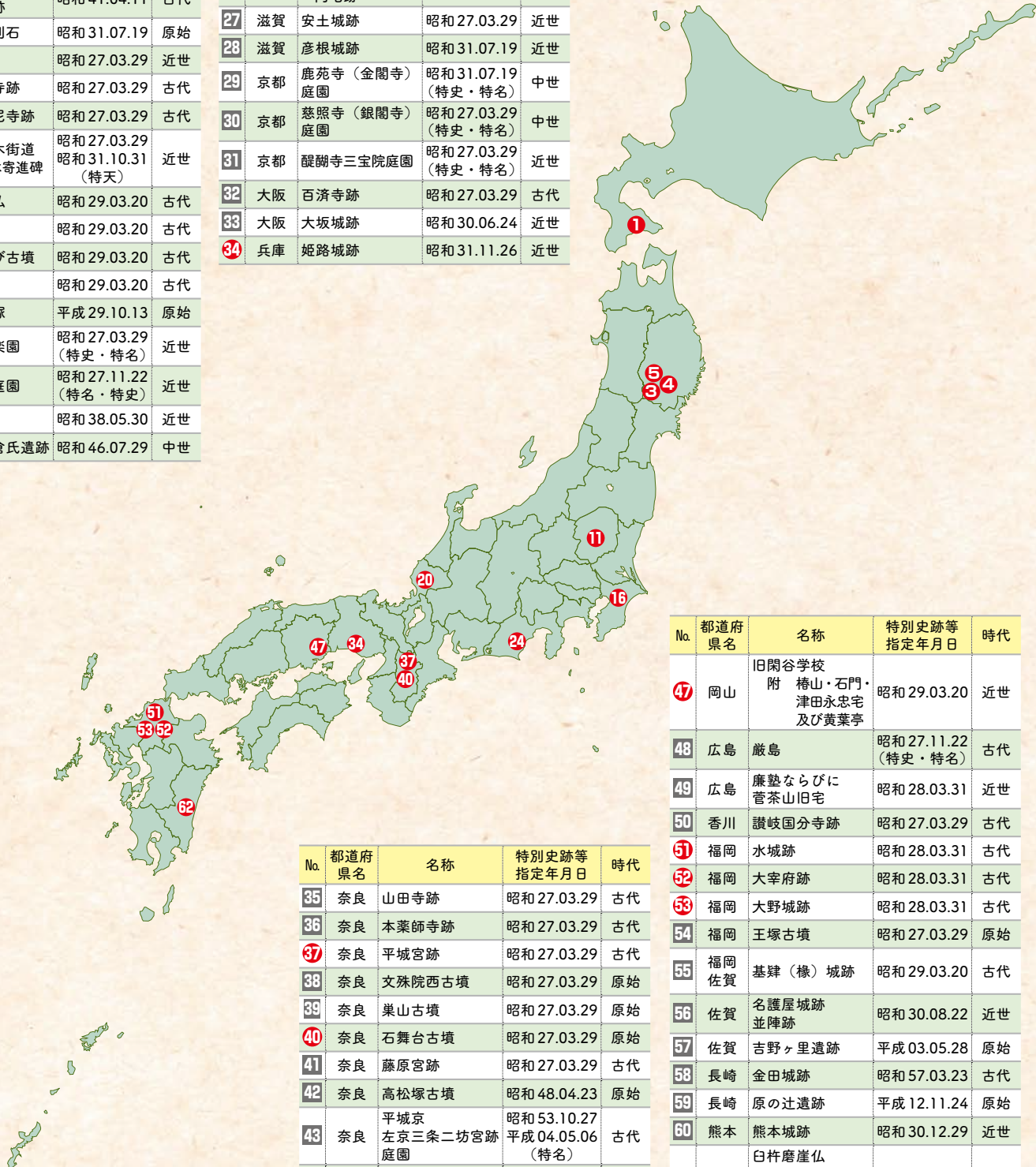


(写真提供:宮崎県立西都原考古博物館)

(宮崎県西都市)

No.	都道府県名	名称	特別史跡等指定年月日	時代
1	北海道	五稜郭跡	昭和27.03.29	近世
2	青森	三内丸山遺跡	平成12.11.24	原始
3	岩手	毛越寺境内附 鎮守社跡	昭和27.11.22	古代
4	岩手	無量光院跡	昭和30.03.24	古代
5	岩手	中尊寺境内	昭和54.05.22	古代
6	宮城	多賀城跡附 寺跡	昭和41.04.11	古代
7	秋田	大湯環状列石	昭和31.07.19	原始
8	茨城	旧弘道館	昭和27.03.29	近世
9	茨城	常陸国分寺跡	昭和27.03.29	古代
10	茨城	常陸国分尼寺跡	昭和27.03.29	古代
11	栃木	日光杉並木街道附 並木寄進碑	昭和27.03.29 昭和31.10.31 (特天)	近世
12	栃木	大谷磨崖仏	昭和29.03.20	古代
13	群馬	多胡碑	昭和29.03.20	古代
14	群馬	山上碑及び古墳	昭和29.03.20	古代
15	群馬	金井沢碑	昭和29.03.20	古代
16	千葉	加曾利貝塚	平成29.10.13	原始
17	東京	小石川後楽園	昭和27.03.29 (特史・特名)	近世
18	東京	旧浜離宮庭園	昭和27.11.22 (特名・特史)	近世
19	東京	江戸城跡	昭和38.05.30	近世
20	福井	一乗谷朝倉氏遺跡	昭和46.07.29	中世

No.	都道府県名	名称	特別史跡等指定年月日	時代
21	長野	尖石石器時代遺跡	昭和27.03.29	原始
22	静岡	新居関跡	昭和30.08.22	近世
23	静岡	遠江国分寺跡	昭和27.03.29	古代
24	静岡	登呂遺跡	昭和27.11.22	原始
25	愛知	名古屋城跡	昭和27.03.29	近世
26	三重	本居宜長旧宅同宅跡	昭和28.03.31	近世
27	滋賀	安土城跡	昭和27.03.29	近世
28	滋賀	彦根城跡	昭和31.07.19	近世
29	京都	鹿苑寺(金閣寺)庭園	昭和31.07.19 (特史・特名)	中世
30	京都	慈照寺(銀閣寺)庭園	昭和27.03.29 (特史・特名)	中世
31	京都	醍醐寺三宝院庭園	昭和27.03.29 (特史・特名)	近世
32	大阪	百濟寺跡	昭和27.03.29	古代
33	大阪	大坂城跡	昭和30.06.24	近世
34	兵庫	姫路城跡	昭和31.11.26	近世



No.	都道府県名	名称	特別史跡等指定年月日	時代
47	岡山	旧閑谷学校附 椿山・石門・津田永忠宅及び黄葉亭	昭和29.03.20	近世
48	広島	厳島	昭和27.11.22 (特史・特名)	古代
49	広島	廉塾ならびに菅茶山旧宅	昭和28.03.31	近世
50	香川	讃岐国分寺跡	昭和27.03.29	古代
51	福岡	水城跡	昭和28.03.31	古代
52	福岡	大宰府跡	昭和28.03.31	古代
53	福岡	大野城跡	昭和28.03.31	古代
54	福岡	王塚古墳	昭和27.03.29	原始
55	福岡佐賀	基肄(椽)城跡	昭和29.03.20	古代
56	佐賀	名護屋城跡並陣跡	昭和30.08.22	近世
57	佐賀	吉野ヶ里遺跡	平成03.05.28	原始
58	長崎	金田城跡	昭和57.03.23	古代
59	長崎	原の辻遺跡	平成12.11.24	原始
60	熊本	熊本城跡	昭和30.12.29	近世
61	大分	白杵磨崖仏附 日吉塔 嘉応二年在銘五輪塔 承安二年在銘五輪塔	昭和27.03.29	古代
62	宮崎	西都原古墳群	昭和27.03.29	原始

No.	都道府県名	名称	特別史跡等指定年月日	時代
35	奈良	山田寺跡	昭和27.03.29	古代
36	奈良	本薬師寺跡	昭和27.03.29	古代
37	奈良	平城宮跡	昭和27.03.29	古代
38	奈良	文殊院西古墳	昭和27.03.29	原始
39	奈良	巢山古墳	昭和27.03.29	原始
40	奈良	石舞台古墳	昭和27.03.29	原始
41	奈良	藤原宮跡	昭和27.03.29	古代
42	奈良	高松塚古墳	昭和48.04.23	原始
43	奈良	平城京左京三条二坊宮跡庭園	昭和53.10.27 平成04.05.06 (特名)	古代
44	奈良	キトラ古墳	平成12.11.24	原始
45	和歌山	岩橋千塚古墳群	昭和27.03.29	原始
46	鳥取	斎尾麿寺跡	昭和27.03.29	古代

※ ● No. は、本冊子で紹介している特別史跡  
 ※ 特別名勝(特名)、特別天然記念物(特天)との重複指定の場合、指定年月日にその旨記載した。



## 文化庁文化財部記念物課

東京都千代田区霞が関3-2-2  
 TEL 03-5253-4111(代)  
 URL <http://www.bunka.go.jp>



(記念物について)